



ゆきわり草

～利用者書～ ホームページアドレス : <http://shinseien-takaoka.jp>



発行元
(福)たかおか新社会新生苑
新生苑家族会

〒933-0353
富山県高岡市麻生谷 3796
TEL:0766-31-1820
FAX:0766-31-1886

クリスマス会

～あなたらしくくらす・わたしらしくくらす～



初釜



「災害を想定した地域とのつながり」
～ボランティア活動で感じたこと～

総務課主任 峯 京子

2024年4月より、社会福祉施設・事業所に対し、感染症および自然災害における事業継続計画(BCCP)の策定が義務化されました。新生苑でも、切れ目のない支援を提供できるように、全職員対象にBCCP研修を行ったり、毎月一回避難訓練を行ったりし、災害や緊急事態の発生に備えています。

昨年9月能登半島で発生した豪雨の後、輪島でのボランティア活動に参加させていただきました。昨年1月1日に発生した能登半島地震後、少しずつ復興されていたところに、またしても災害が襲いました。現場へ行く道中には、まだ凹凸が残っているところも多く、川は泥が流されて濁っており、川べりには大量の流木が流れ着いていました。また、輪島の街中は、地震の被害を受けたままの家屋も見られ、自然災害の恐ろしさを目の当たりにし胸が熱くなりました。私は、仮設住宅でのヒアリングをさせていただきましたが、「二度の被害にやる気なくなった」仮設住宅に入れたのは良かったが「安らげない」など、様々な切実なお話を伺い、まだまだ被災者の方一人ひとりの思いに寄り添う支援はとても重要であると感じました。

その中でも印象的だったのは「大変な状態ではあるが、顔見知りの方がそばにいて心強い」と話される方が多くおられたことでした。被災者の方は地域ごとに入居されており、既に信頼関係が築かれていますので、情報交換もスムーズで、自然と助け合う場面が多いようでした。災害時にこそ、地域とのつながりが大切だということを感じ、気づきの多い体験になりました。

新生苑では、日頃から地域の方々との積極的に交流させていただいております。このような日常の関係性の構築が災害時にも発揮されると思われしますので、地域の方にも新生苑のBCCPを共有して頂けるように努めていけたらと考えています。

今後とも、地域の一員としての新生苑の役割と責任を果たしていくと共に、切れ目なく利用者さんの安全で安心な生活を守るよう努めていきたいと思っております。



左より 境苑長、宗玄理事長、有賀県厚生部長

御下賜金を拝受しました
 御下賜金とは、天皇誕生日に際し、天皇家下りの社会福祉事業御褒励の思いをもち、優待民間社会福祉施設・団体に対して金一封が下賜されるものです。
 このたび、県内では、社会福祉法人たかおか新生会新生苑のみならず、が御下賜金を拝受するところとなり、二月二十日に県庁で伝達式が行われ、有賀厚生部長の宗玄理事長に伝達されました。
 宗玄理事長は、謝辞の中で「この栄誉は、支えていただいた地域の皆様をはじめ、ご利用者ご家族および関係機関の皆様のご支援の賜物であり、今後とも、利用者ごそれぞれがその人らしい生活でまごころの努力を積み重ねる」と述べられました。

クリスマスオールディズライブ

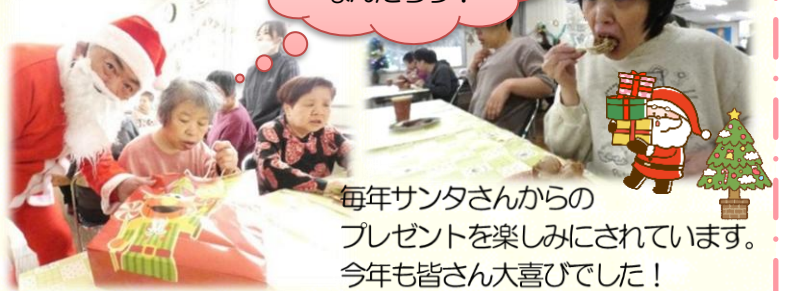
12月8日(日)



演奏に合わせて、歌ったり踊ったりと楽しみました。

クリスマス会

12月24日(火)



プレゼントなんだろう?

毎年サンタさんからのプレゼントを楽しみにされています。今年も皆さん大喜びでした!

個別外出 (おやつコース)

12月19日(木)



好きなおやつを選んで食べました。

左義長

1月12日(日)



地域の行事に参加しました。

絵画教室

1月21日(火)



バレンタインに向け、気持ちを込めて作品を描きました。

初釜

1月30日(木)



はいどうぞ!

上手にお点前が出来ました。

会 族 家

「人を思いやる心」

家族会会長 澤崎誠次

思いやる心というのは、甘ったるい声で薄っぺらい同情の言葉を並べ立てる態度を言うのではない。悩む者とともに悩み、苦しむ者とともに苦しみ、ともに歩む態度を言うのだ。

それは特別な能力というわけではない、もちろん誰もがごく自然に持っている心根だ。しかし、あわただしくきょろきょろした日々を重ねていくうちに多くの人が失ってしまっている。

息苦しい日常の中で、誰もが自分のことで手一杯になり、誰かを思いやる心を失っている。

心を失った人間は、他者の痛みを感じなくなる。そうするといつか、人を傷つけ、弱いものを踏み台にして何も感じなくなる。そういう者が随分多くなってきました。

共生社会の実現のためには、社会の仕組みのほかに、人の心の持ちようが必要と思いませんか。

福祉講演会

令和7年2月9日

テーマ 「あなたらしくいよう・わたしらしくいよう」

を健康管理まで支援する！

講師 新生苑 看護師 酒井 雅代

健康管理を行うには生活習慣病の予防が大切であることを前提に、生活習慣病の5つの予防方法を教えていただきました。

- ① 健康づくりのための身体活動・運動をおこなう。
 - ② 栄養・食生活を改善する。
 - ③ タバコを控える。禁煙する。
 - ④ アルコールを控える。禁酒する。
 - ⑤ 質の高い睡眠をとれるようにする。
- 日頃から「学んだこと」を意識し、「いつまでも健康な心身で過ごせるよう努めていきたいです。」



りんご狩り 11月11日(月)

今年もたくさんのおりんごを利用者さんと職員で収穫できました。

収穫したりんごは、昼食時に利用者さんみんなで美味しく頂きました！

オーナーの木をありがとうございました。



ハートフルコンサート

2月18日(火)



リズムに合わせて歌を口ずさみながら手拍子をして楽しみました。



長寿の会 & 新生苑カフェ 2月20日(木)



主役となり皆から祝福され、美味しいお菓子を頂きました。



新任職員のご紹介

令和7年2月1日付

利用者様と共に季節の香りを感じ、穏やかな時が流れる空間となるようサポートさせていただきます。
よろしくお願いたします。



岡田 実
生活支援員

グループホームからのお知らせ

当法人が手掛けるグループホームの建設が着々と進んでいます。上棟工事も進み土台の据付から柱、梁、棟上げの作業が行われており、グループホームかえでの建物の土台、骨格が出来上がってきています。
また、共同生活援助サービスを提供するための支援内容の検討についてスタッフ一同で検討中です。



善意を寄せてくださったみなさん

※11月1日以降2月28日×

寄贈

敬称省略・順不同

- 石堤連合自治会
- 石堤自治会
- 柴野自治会
- 十日市自治会
- 麻生谷自治会
- 黒田新町自治会
- 石堤公民館
- 明治安田生命保険相互会社
- NHK厚生文化事業団
- 富山県職員労働組合
- 杉本歯科医院
- 稲澤廣明
- 富山県野菜出荷組合協議会
- 高田 久司
- イオンリテール(株)
- 石堤地区民生児童委員協議会

「福祉相撲号」が

贈呈されました！



新生苑では、本年度、NHK厚生文化事業団様より「福祉相撲号(日産セレナ スライドアップシート)」の贈呈を受けました。

2月8日(土)に国技館で行われたNHK福祉大相撲での贈呈式に新生苑が受贈団体を代表として出席しました。



写真提供：NHK厚生文化事業団

ボランティア

- 音のクレヨン(ハートフルコンサート)
- 大谷義和 (ヘルスボランティア)
- 大畑満也子 (エアロビ教室)
- 木村十四代 (フラーワー教室)
- 高岡志貴野(フィオンズクラブ)
- (さつまいも掘り)
- 出村美好 (書道教室)
- パールヴィ (訪問散髪ボランティア)
- ほぼえみ(似顔絵工房(絵画教室))
- 三國由利子 (茶道教室)
- 中尾 宗房 (初釜)
- 島 絵理菜 (初釜)

実習生の受け入れ

- 富山国際大学 子ども育成学部 施設実習Ⅰ
- 日本福祉大学 ソーシャルワーク実習Ⅰ
- 富山短期大学 幼児教育学科 保育実習Ⅰ・Ⅱ
- 富山国際大学 子ども育成学学科 相談援助実習Ⅱ

感染性胃腸炎(ノロウイルス)の感染について

新生苑では、2月28日頃から複数の利用者さんや職員に下痢嘔吐等の症状が確認され、検査の結果、食中毒ではなく、感染性胃腸炎であることが判明しました。このため、施設一丸となって感染拡大防止に取り組み、約2週間で終息しました。

この間、利用者さんご家族はじめ関係の皆様には、大変なご負担、ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

編集後記

能登半島地震より一年が経過し、着実に復興へ近づいています。
新生苑ではBCPP研修を通して、全職員が日頃からの備えの大切さを感じています。一方「いざとなったら動けるのか心配」との声もあります。
策定したBCPPの適切な運用に努め、利用者様、職員にとっても「安心、安全な施設」でありたいと思います。

新生苑では、
「私たちとともに創造し、
チャレンジしていく仲間」
を募集しています。



【お問い合わせ】
高岡市麻生谷3796番地
Tel: 0766-31-1820(宮川)
ホームページからも応募できます。

